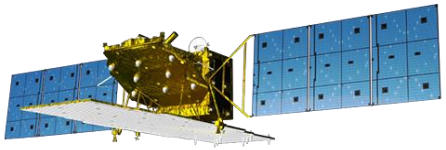


第7回　反射体を設置してだいち2号に写ろう

ーSARデータで郷土をみる！ー

日本宇宙少年団活動委員会
委員長　麻生　茂

ロゴ画像：JAXA

「だいち2号」は2014年11月25日より、データ活用の基礎である定例観測はもとより、自然災害時には欠くことのできない役割を果たし続けていることを私共は知っています。
変化を続ける西之島の、特に天候に左右されない「だいち2号」の画像に親しんでします。

YACはJAXAの全面的な協力･ご指導を頂き、「コーナー反射鏡（CR）をつくってだいち2号に写ろう」プロジェクトの7回目です。

その間、どのようなコーナー反射鏡をつくり、どのように設置したらよいか多くの知見を重ねています。広い場所にCRを工夫して配置することによって大規模に文字を描く事例も重ねています。

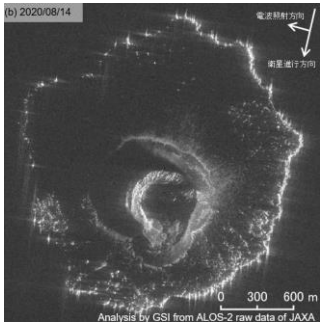
更に、過去の実証的な研究から、2面反射鏡の発展として身近なレジャー用アルミ蒸着シート1枚を用いて半折の折り目を衛星軌道と平行に設置し衛星方向に向けることで観測できる超簡易観測方法も開発しました。
これらの知見は、YACウエブサイトで公開しているところです。

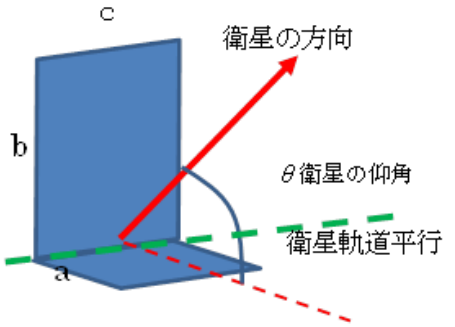
YACをはじめ宇宙教育活動展開諸団体の活動目的にあわせて展開してください。YACも全面的な協力をいたします。

本年度は新型コロナウイルス感染症対応のため実施に当たっては格別のご配慮をお願いします。募集連絡も遅れました。

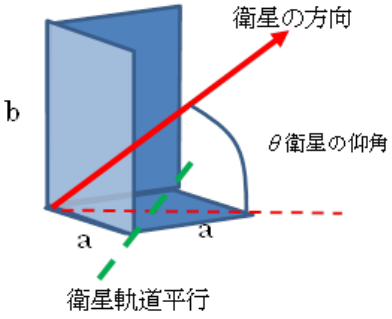
本企画への応募を募集します。

申込先着30団体です。

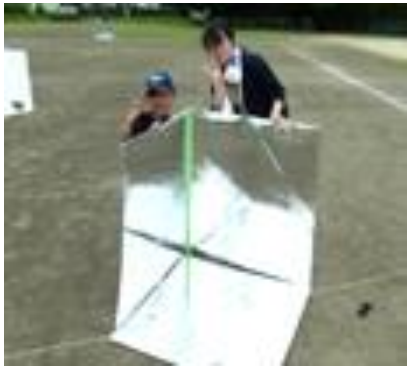




3面の場合



2面の場合



宇宙教育活動でのプロジェクトの展開例

＜コーナー反射鏡活用の場合＞

- だいち2号等の学び（約30分）
- コーナー反射鏡づくり（素材、製作数で異なるが約60分）
- 設置・観測（設置と通過待機撤去で約30分
  ＊設置観測は別の日時設定も可能）
- 分析ソフト「EISEI」を用いてデータに学ぶ（個別でなく、投影も効果的約60分）

＜超簡易観測の場合＞

- だいち2号等の学び（約30分）
  ＊他活動との組合せも
- 観測方法指導（約5分）
- 設置・観測（約5分
- 分析ソフト「EISEI」を用いてIデータに学ぶ（個別でなく、投影も効果的約60分）

＜本プロジェクトの展開予定＞

「**別紙様式**」を事務局に送信
↓
各分団等と観測日の相談（詳細な観測情報）
データ活用に関する諸ルールの確認
必要に応じ関係資料をお届け
↓
観測データやデータの学びに関する相談
↓
観測データのお届けと分析に関する相談
↓
観測を巡る活動についてYACウエブサイト等に掲載

＜連絡事項＞

・観測計画は、運用目的上変更されることがあります。
・北海道や東北北部では、冬季は流氷観測が優先されますので、12月までの観測をおすすめします。
（冬季に観測を実施された事例はあります。）
・観測時刻は、昼観測の場合、概ね12:00前後1時間以内です。夜間観測の場合は、概ね24:00前後1時間以内です。
（深夜観測の可能日は別途観測可能日情報をお伝えします）
・反射体を設置する場所の使用許可を必ず得てください。
・反射体設置場所は、周辺に高い建造物のない場所を選んでください。（ご相談しましょう）
・観測は晴雨に関わらず実施可能です。
・分団等指導者の予備実験的な観測計画はご相談に応じます。
・分団と科学館や学校などとの協働もご検討ください。

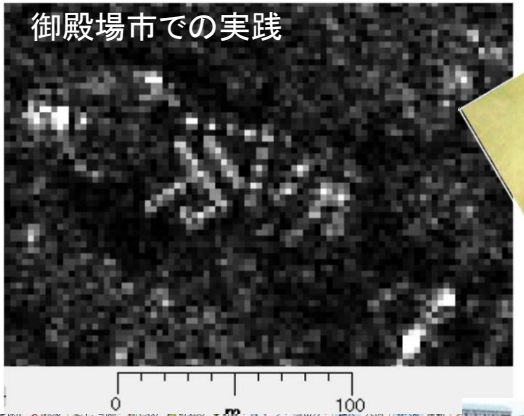
＜YACウエブサイト内参考資料＞

コーナーリフレクターの作り方
http://www.yac-j.com/hq/info/corner_reflector.pdf
2017年12月14日ニュース「だいち2号に写ろう」で使用できる超簡単反射体を説明します
http://www.yac-j.com/hq/info/2017/12/eiseinews171214.html

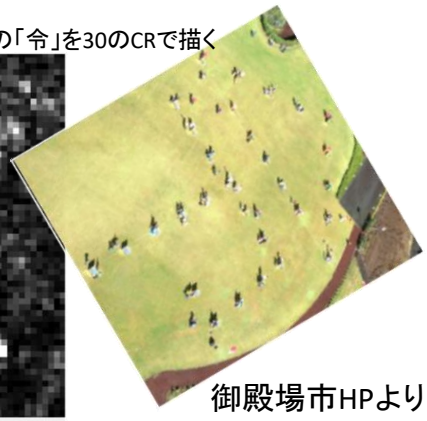
＜その他＞

YACALOS2に写ろう事務局　　yacalos2@googlegroups.com

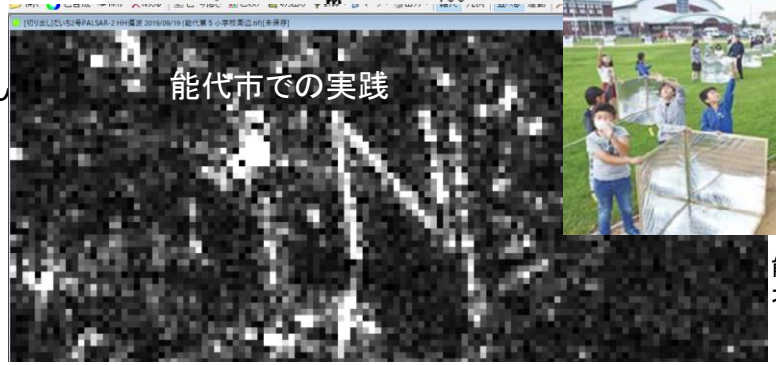
＊ご質問がありましたら上記アドレスへメールをお届け下さい
＊募集期間は、2021年2月末日ですが、設定団体数を超えた時点で募集は終了します。



10月22日 「令和」の「令」を30のCRで描く



御殿場市HPより



9月19日に観測

能代市立第5小学校
北陸新聞9月5日

別紙様式

第7回　「だいち2号に写ろう」プロジェクト参加について

分団名等	
責任者・担当者について ＊責任者と担当者が異なる場合は それぞれ記入してください	名前
	電話
	メールアドレス
	その他
観測希望月日 基本シナリオから選択 本年度後半部分は未公表	第１希望　　月　　日 第２希望　　月　　日
観測実施検討場所 **広い場所** ＊東北東（方位角約100°）、迎角約20°以下に、障害となる建物群等が連続していない場所 ＊ご相談しましょう	住所 名称 緯度経度
特記事項	